



エコドライブインタビュー

～ 組合員さん独自の取り組み教えてもらいました！ ～

— 昨年実施したエコドライブアンケートについては、組合員の皆さまご協力くださいまして誠にありがとうございました！
こちらのコーナーでは、アンケートにご回答いただいた一部の組合員さまに
取り組みの内容や効果的な方法などについてインタビューにお応えいただき、ご紹介させていただいております！

安心して送り出せる
会社であるために
努めています！



▲ 株式会社オーエヌトランス 杉江社長



株式会社オーエヌトランス

愛知県名古屋市(名古屋第3支部)

主な荷物 石油製品 保有台数 55台 エコドライブ実施期間 10年以上

“ドライバー教育だけではなく、
できる範囲で職場環境を整えることも大事”

▼ Let's Interview!

Q1

アンケートには、基本的な取り組みは全て行っているとチェックをつけていただいていたようです。取り組みも10年以上行っているということで、とても長くエコドライブを意識して取り組んでいらっしゃるんですね！

Point 1

ムダを徹底的に省くことで、
事故防止と燃費軽減！

Point 2

DXを意識し、ハード面にも
積極的に投資！

A1

そうですね。グリーン経営を始めたのが10年前で、10年を超えると認証マークがゴールドになります。今既にゴールドなので、必然的にエコドライブ歴も10年以上ということになりますね。基本的な取り組みを行うことはもちろん、独自の取り組みとしては、「スペアタイヤを外す」とこと「省燃費油脂の使用」です。

以前どこかの運送会社さんでスペアタイヤを落として後続車に接触するという事故があったことで日常点検にチェック項目が追加されましたが、チェックするのも手間ですし、それならはじめから乗せないほうが良いと考えました。トラブル時にはロードサービスを使用したり、自分たちですぐに駆けつけられるように対策はしていますので、ドライバーのためにもできる限りムダを省いています。また、タイヤを外すことで車体を軽量化できるので燃費にももちろん良いですね。

Q2

燃費を軽減できるだけでなく、事故防止の観点からもとても良い取り組みですね！手間も省けるのでドライバーさんにもメリットがありますよね。「省燃費油脂の使用」についてもお聞かせいただけますか？

A2

はい、高価ではありますが、高性能合成原油のディーゼルエンジンオイルを使用しており、その中でも環境負荷が抑えられ、交換頻度も少ないグランドDXというものを使用しています。SDGsの取り組みで、私たち運送会社ができることはやはり省燃費によって環境負荷を低減することだと思います。エコドライブというドライバーに取り組んでもらうこと、いわゆるソフト面に焦点をあてられがちですが、ソフト面だけではどうしても限界はあると思っています。コストはかかりますが、できる範囲で新型車両や、最新の機器を導入するといったハード面に投資することも必要だと考えます。

Q3

事故を防ぐためや、環境負荷を低減するにはソフト面とハード面どちらも大事ということですね。環境保全の気持ちももちろんですが、ドライバーさんをとても大事にされていることが伝わってきました。ホームページにも「ご家族の皆様へ」といったページを設けるなど、ドライバーさんのご家族の方に対してメッセージを送っていらっしゃるんですね。

A3

ドライバーに勤めてもらうには、家族の協力がとても重要です。職場環境を整え、家族最優先で働いてもらえることをご家族の方に理解してもらい、安心して送りだしてもらえそうな会社でありたいと思っています。ドライバーが健康であることもSDGsの取り組み(ゴール3)ですし、会社にとっても大事なことだと思っています。

タンクローリーなど大きな車体が多い中でも、高齢ドライバーになれば軽自動車やパッケージ品などを運んでもらう等、安心して勤められる環境が整っているのがわかりますね！



Special Thanks

ドライバーさんへの教育ももちろん大切ですが、環境などハード面を整え、働きやすい職場をつくることは、結果的にドライバーさんの意識が変わったりソフト面にも良い影響をもたらすのかもしれないですね！ドライバーさんだけでなくご家族のことも考えてさまざまな取り組みを教えてくださいました株式会社オーエヌトランスの杉江社長、そして関係者の皆さまお忙しい中ご協力いただきありがとうございました！

